

単  
元  
名

## 文化祭の台本を作ろう

○ 中学校 ( 3 ) 年 教科等 ( 特別活動 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

・文化祭の取組みを通して学年への所属感を深め、協力しあう力を身に付ける。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

・小説を読むことで、活字に触れ、読解力を身に付ける。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…小説を読み、台本作りの参考にする。

●整理・分析…原稿用紙、またはロイロノートに台本を書きあげる。

●まとめ・表現・発信…学年で台本を1つに練り上げ、その台本をもとに文化祭で劇を発表する。

○ 学習の展開 (全8時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)


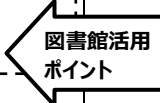
第1時 (本時)	☆	・学年劇のテーマに沿う小説を読む。 ・小説を参考にオリジナルの台本を作成する。
第2時	☆	・オリジナルの台本を作成する。 ・作成台本を発表する。
第3時		・クラスの中から台本を5本選抜し、各クラスの中から投票で学年代表の台本を決める。 ・その台本をもとに文化祭で行う劇の練習に取り組む。
第4時～第8時		・劇の練習に取り組む。

(本時 1 / 8 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
・小説を読み、その小説を参考に台本を作成する。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
導入 5	1. 本時の目的を知る。 「文化祭で行う劇の台本を作る」	・本時の目的とそのねらいを伝える。 ⇒オリジナルの台本を作成することで、みんなで文化祭をつくる意識を持たせる。
展開 40	2. 小説を読む。 ・個人、もしくはグループで台本の作成をする。 ⇒確認ポイント ① 学年劇のテーマに沿った内容であること。 ② 小説を参考にオリジナルの台本を作成する。 ③ 起承転結を意識して台本を作成する。 ・台本は原稿用紙かロイロノート上で作成する。 	・小説のストーリーを参考にしないで、細かい設定にこだわらず、まずは物語のあらすじを考えさせる。 ・気に入ったフレーズを抜き出してセリフに活用する。 
まとめ 5	3. 次回の授業の確認 ・台本作成の続きを行う。 ・台本を発表する。 